

## オーストラリア多文化共生社会体験プログラム（第2ターム実施） 参加者募集のお知らせ

新潟大学では、新潟大学個性化科目（自由主題）「多文化共生社会体験 in AUSTRALIA I & II」として、約5週間のオーストラリア短期留学プログラムを実施します。本プログラムは、受注型企画旅行として、株式会社JTBにて研修手続きの代行と旅行手配を行います。

なお、第2ターム期間中の実施となりますので、その他の授業等に支障がないよう履修計画を十分に行ってください。

### 1. 本プログラムの目的

- (1)海外での異文化体験 (2)英語研修

### 2. 応募資格

- (1)原則として、2019年12月現在からプログラム実施期間を通して、本学の学部の正規課程に在学していること  
(2)心身ともに海外での研修生活に耐えられる健康状態であること

### 3. 募集人数

最大20名程度（最少催行人数1名）

### 4. 研修先

クイーンズランド工科大学インターナショナルカレッジ（クイーンズランド州ブリスベン市）  
Queensland University of Technology (QUT) International College

### 5. 日程・内容

#### (1)日程：

2020年6月13日（土）出発、7月18日（土）帰国（36日間）※予定

#### (2)研修内容：

##### 1. 異文化体験学習

- ・ホームステイによる異文化体験：多文化共生社会であるオーストラリアでの生活体験を目的として、5週間の研修期間中、現地でホームステイをします。
- ・課題別インタビューレポート：特定の課題について現地の一般市民等にインタビューを実施し、それをレポートにまとめます。

##### 2. 英語研修

6月15日(月)から7月17日(金)まで、QUT International Collegeにて、レベル別にクラス分けされ、他国の学生とともにGeneral English コースを受講します。

希望する学生は、Diploma programs（例：Diploma in Business, Diploma in Information Technology など）を聴講できる場合があります。

### 6. 現地での宿泊

ホームステイ（QUTが提供するプログラム）。3食付き。

### 7. 参加費用

本プログラムの参加費は1人あたり56万円程度と見込まれます。

これには、往復航空賃、燃油サーチャージ・空港税、現地での授業料、ホームステイ料金等が含まれます。（為替レートの変動により、変更する可能性があります。また、6名に満たない場合は旅行代金変更の可能性があります）。上記参加費に、海外旅行保険料、危機管理サービス加入費用、現地でのお小遣いや雑費、パスポート取得費用、出発・帰着空港と自宅間の交通費などは含みません。

## 8. 奨学金

一定の資格及び要件(別紙参照)を満たす学生(参加者の7割程度上限)は、(独)日本学生支援機構(JASSO)海外留学支援制度(協定派遣)による給付型奨学金14万円の申請対象となります。この奨学金は渡航中に支給対象学生の口座へ振り込まれます(渡航前には支給されません)。

奨学金支給対象者は、本プログラム参加決定後、資格及び要件の確認を経て決定します。支給対象者となった学生には、JASSOの定める報告書等の提出が義務付けられています(提出期限厳守のこと)。

## 9. プログラムの募集説明会

次の日程でプログラムの募集説明会を行います。応募を検討する学生はいずれかの日程に参加してください。今年度参加者による体験発表も行う予定です。

(日時)

・2019年12月23日(月)12:00~12:45

・2020年1月15日(水)12:00~12:45

※2日間とも内容は同じです。

(場所) 五十嵐キャンパス総合教育研究棟B棟3階 B354

## 10. 応募にあたっての注意事項

**応募は、下記事項について必ず承諾の上で行ってください。**

### (1)履修登録

参加決定後に学務情報システムで履修登録を行います。通常の履修登録期間とは異なりますので、参加決定後の指示に従ってください。

### (2)事前講義・オリエンテーション

参加が決定した学生に対しては、2020年3月~6月の間で事前講義・オリエンテーションを行いますので、必ずすべてに出席してください。本研修は、原則、引率者なし(空港でのチェックインアシスタント及び現地空港送迎あり)で実施する予定ですので、各オリエンテーションでしっかりと情報収集、準備のうえ研修に参加してください。

#### ◆今後の予定

・第1回事前講義：2020年3月

・第2回事前講義：2020年4月

・渡航前安全管理オリエンテーション(動画上映)：2020年5月

・第3回事前講義：2020年6月

### (3)成績評価

レポート課題の提出とその評価において条件を満たした学生には、4単位が認定されます。

### (4)その他

- ・既往症などがある場合には必ず申し出、研修申込の可否については医師の診断と判断に従ってください。
- ・研修の途中参加(遅れて渡航)及び研修期間中の日本への帰国は認められません(親族の病気など緊急事態は除きます)。
- ・英語研修には全て出席してください(病気・ケガの場合を除きます)。
- ・渡航期間中は、本学が指定する海外旅行傷害保険及び危機管理サービスへの加入が義務付けられます。詳細は、参加決定後にお知らせします。

## 11. 応募方法

本プログラムへの参加を希望する学生は、募集説明会に出席の上、以下(1)~(3)の応募書類を、下記応募締切までに留学交流推進課へ提出してください。

<応募締切>

2020年2月18日(火)15時

<応募書類>

- (1) オーストラリア多文化共生社会体験プログラム参加申込書(様式1)・・・パソコン入力、手書きのいずれで

も構いませんが、フォーマットやページ数は変更しないでください。

- (2) 2020年2月19日(水)～4月7日(火)のスケジュール(様式2)・本様式のみ、紙媒体ではなく、電子媒体(エクセルファイル)で提出してください。

▶メールの宛先: [studyabroad@adm.niigata-u.ac.jp](mailto:studyabroad@adm.niigata-u.ac.jp)

- (3) 直近の成績証明書(和文)・各自で所属学部学務係又は学務部学生支援課、もしくは教務課にある端末で印刷してください。厳封は必要ありません。

▶様式1・2ダウンロード先:

<http://www.niigata-u.ac.jp/campus/international/study-abroad/short-term/>



## 12. 参加者の決定

応募書類と面接により参加者を決定します。異文化体験を主としたプログラムのため、現在の英語力については特段考慮しません。面接の日時及び選考の結果などは、電子メールにて学務情報システムアカウントにメール通知します。面接日時については、応募時に提出するスケジュールを考慮のうえ、土日を除くいずれかの日時で実施する予定です。なお、参加が決まった学生には、下記の書類を提出いただきます。

<提出書類>

- ・誓約書(保護者等保証人のサインが必要です。代筆はできません。)
- ・個人情報の使用に係る承諾書(研修終了後に提出いただく報告書等を、広報誌や大学ホームページへ掲載することがあります。)

※上記書類については、参加が決まった後に詳細を説明します。

## 13. 参加決定後の辞退について

参加辞退は、他の応募学生の留学機会を失することにつながるため、原則として認められません。やむを得ない事情により辞退が認められた場合も、キャンセル料がかかる可能性があります。

## 14. パスポートの取得について

有効なパスポートを持たない人は、参加決定後に取得申請してください。手続きについては、下記URLを参考に早めに行ってください。

- 1) 新潟市に住民登録がある場合、及び新潟県外に住民登録があり新潟市内に住んでいる場合は新潟市パスポートセンターで申請することができます。

<http://www.city.niigata.lg.jp/kurashi/todokede/passport/index.html>

- 2) 新潟県内の新潟市を除く市町村に住民登録がある場合、新潟県パスポートセンターで申請することができます。

<http://www.pref.niigata.lg.jp/kokusai/1203872491388.html>

## 15. アンケートについて

研修の前後にアンケートを実施する場合がありますので、ご協力をお願いします。今後の留学プログラムの企画・運営などに役立てたり、本人の了承を得た上で、新潟大学ホームページに掲載したりする場合があります。

## 16. 本プログラムについての問い合わせ先

プログラム担当教員: 教育・学生支援機構コモニテラシーセンター 准教授 池田 英喜

学務部留学交流推進課(五十嵐キャンパス総合教育研究棟D棟3階) 海外留学担当

E-mail: [studyabroad@adm.niigata-u.ac.jp](mailto:studyabroad@adm.niigata-u.ac.jp) 電話 025-262-7631